

博士課程教育リーディングプログラム 平成23年度プログラム実施状況報告書

採 択 年 度	平成23年度		
プログラム名	グリーンエネルギー変換工学	申請大学長名	前田 秀一郎
申請大学名	山梨大学	プログラム責任者名	川村 隆明
申 請 類 型	オンリーワン型	プログラムコーディネーター名	内田 裕之

<プログラム進捗状況概要>

1. プログラムの目的・大学の改革構想

人類が直面している最も大きな課題の一つであり、我が国の新成長戦略分野の一つとして位置づけられているグリーンエネルギーの変換と貯蔵に関する科学技術の飛躍的発展が強く望まれている。本学は、永年の教育研究活動を通して、自然災害にも強い将来のエネルギーシステムの構築にあたっては、種々のエネルギー変換デバイスの技術的ならびに経済的な長所と短所を十分に理解し、短期、中期、長期的な視点に立ち、それらのベストミックスを実現できるグローバルに活躍できるリーダーの養成が急務であると考えに至った。

本学位プログラムでは、燃料電池、太陽エネルギー、エネルギー変換材料、新エネルギー工学の4分野のエネルギー変換工学とその経済性に広い視野角を持ちグローバルに活躍するグリーンイノベーション創出のリーダーを、産学官が理念を共有した教育体制により育成する。

2. プログラムの進捗状況

1. 教育研究環境・支援体制の整備

- ・カリキュラムと履修規則を整備。講義科目を新設。e-learningシステムの整備。共通ラボの準備。専任事務員の採用。
- ・リサーチアシスタント、研究奨励金などの学生支援のための規則を制定。

2. 優秀な学生の確保

- ・12月に前期課程入学試験（面接、基礎科目筆記試験）を実施。外部より1名受験し、合格。2月に後期課程入学試験（面接、基礎科目筆記試験）を実施。学内より1名が受験し合格。海外で入試を実施し1名が合格。
- ・本学の既存専攻に合格が内定していたが、本学位プログラムを志望する学生（前期課程12名、後期課程1名）を選抜し、転専攻を承認。
- ・グローバル協働教育機関（4機関）などで本プログラムの説明を実施。ホームページと学生募集のポスターを作成し、広報した。

以上、計画通り順調に進捗している。